

夢 (ゆめ)

文責 校長 池田 新

— 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 —

1 2月7日(金)に令和2年度新入生説明会を開催しました

開始 10 分前にペッパー社会貢献プログラム「プログラミング成果発表会 2020」全国大会での発表を披露し、その後、開会を行いました。終始熱心に聴き入る姿に、「来年度の新入生も大きな期待が持てる」と感じました。以前、入学式翌日の提出物が 100%であった学年が、3年後、第一希望の進路実現が 100%でした。生活規律や学習規律を基盤として、進路を真剣に考えて一生懸命に努力した成果であったと考えます。今度の新入生もこの可能性が高いと期待しています。校長の挨拶では、

- ① 「挨拶」を、人間関係構築や社会性育成のために重視している。生徒会であいさつ運動(立ち止まってあいさつ)を推進している。
- ② 「一生懸命に頑張る」ことで、一度きりの人生を満足する生き方にしてほしい。文武両面で優秀な成績を修めるほどの成果がでている。
- ③ 生徒数が少ないので活躍の場面が多い。「やる気」があれば3年間で広く深く成長できる。また、先生と生徒の関りが多いので、疑問や悩みを進んで質問すると個別の対応が可能である。つまり、「学びたい」という意欲に十分に応えることができる学校である。
- ④ 校歌の歌詞にある校訓について、意味と価値の高さを伝えました。
「誠実」は真心で人やものに接することであり、安心して生活できることにつながる。
「敬愛」は尊敬し親しみの心を持つことであり、仲良く助け合って生活できることにつながる。
「自主」は自分の意志で進んで行うことであり、意欲的になり自分磨きによる向上につながる。
- ⑤ 学校教育目標「自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成」の実現に向けて、めざす4つの姿を具体的に示して取り組んでいる。
- ⑥ 学校経営方針「職員・保護者・地域の方が、生徒に『自己実現に向けて一生懸命に努力しよう』とする意識・意欲・態度を育てる学校」のキーワードを【共に・一生懸命に・努力】として日々の学校教育に取り組んでいる。
- ⑦ 入学後は、小学校6年間で身に付けた資質や能力を活かし、6年生時のリーダーシップを応用して活躍してほしい。

と話しました。「夢」を抱き、「志」を持って成長してほしいと思います。入学に関する内容では、

- ・年間の主な行事
- ・1日の校時進行
- ・各教科での学習の概略
- ・生活規律
- ・登下校の留意点
- ・部活動
- ・入学までの準備、心構え
- ・学校情報配信メール



などについて説明を行いました。

特に、自転車通学に関しては、ルールやマナーの重要性を話し、加害事故も被害事故も絶対に起こさない乗り方を再確認してもらいました。

2 県立高校一般入試合格に向けてラストスパートをかけています

私立高校入試（前期入試や後期入試）と県立高校特別選抜入試を終え、第一希望の高校に「合格」した生徒は喜びや安心感と共に自信を得ていました。そして、3月4・5日の県立高校一般入試を受験する仲間の合格のために、今後も勉強を共に頑張ることで学級の雰囲気づくりに貢献してほしいと思います。義務教育9年間を終えて、川中生全員が希望進路（進学や就職）を実現して笑顔になることを願っています。

3 2月18日に「地域学校協働本部会議」を開催しました

川登中では、校訓「誠実・敬愛・自主」や教育目標「自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成」をめざして教育に取り組んでいます。本会議は、生徒の成長を軸にして自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図ることを目的です。来年度、体育大会での荒踊り、篠笛体験、放課後学習会、職業講話、部活動指導員、家庭教育支援などで協力していただくと本会議の充実が川中生の更なる成長につながるものと思われれます。

4 第79回全国教育美術展入賞しました

【入選】山口源太郎（3年） 【佳作】荒木麗華（3年）

5 第60回佐賀県学童美術展覧会で受賞しました

【特選】荒木麗華「野うさぎ」 井手正宗「喜んでいる顔」（3年）
【準特選】八坂菜月（2年）「うさぎを追いかけて」

6 県学童美術展支部審査で受賞しました

【市特選】坂口 楓（3年） 古瀬由依乃、横田莉菜（1年）
大宅 舞、中尾萌々花、中村莞乃（2年）
【市入選】北川みずき、長田蒼生、原田 響（3年）
小野紫緒里、坂口 司（1年）

※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます

川登中学校HP・・・<http://cms.saga-ed.jp/hp/kawanobori-j/home/homeMain.do>